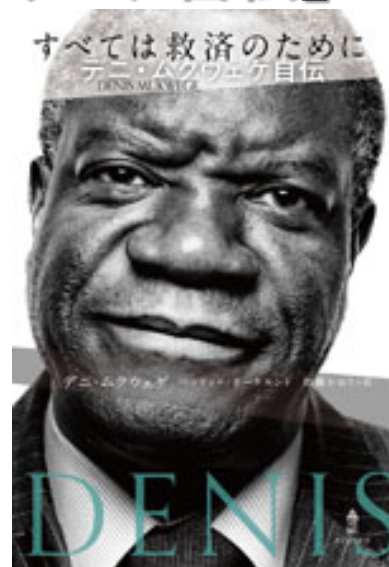


コンゴの性暴力と紛争を考える会(ASVCC)主催  
『すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝』  
出版記念イベント

日時: 2019年5月24日(金)  
18:00~20:30 (17:30開場)

会場: 聖心グローバルプラザ

共催: 聖心女子大学グローバル共生研究所  
開発教育協会(DEAR)



## 開催主旨

コンゴ民主共和国(以下、コンゴ)東部で4万人以上の性暴力被害者を救済し、2018年のノーベル平和賞を受賞したデニ・ムクウェゲ医師。著書『すべては救済のために デニ・ムクウェゲ自伝』の日本語訳出版を記念して、トーク・イベントを開催します。

ゲストには、2018年11月にパンジ病院で医師を取材したTBSディレクターの立山芽以子氏、本書の翻訳を担当した加藤かおり氏を招き、ムクウェゲ医師の活動の意義を考えます。

## パネリスト



### 立山芽以子氏

TBSNews23 ディレクター

2018年11月にパンジ病院を訪問し、ムクウェゲ医師にインタビューを行った。コンゴ東部の問題に関する番組制作に尽力している。



### 加藤かおり氏

フランス語翻訳者。本書翻訳を担当。ガエル・ファイユ著『ちいさな国で』(早川書房)で第24回日仏翻訳文学賞(小西国際交流財団)受賞。



### モデレーター: 華井和代

東京大学講師、コンゴの性暴力と紛争を考える会副代表。コンゴの紛争資源問題と消費者市民社会について研究している。

## 概要

- ・参加費: 無料
- ・会場にて、本書を含めたコンゴ関連の書籍、DVDをご購入いただけます
- ・参加申し込み: 下記サイトにアクセスの上お申し込みください  
<https://forms.gle/UcDPVvczcbJ5DWT7>  
(QRコードからもお申し込みいただけます)

・お問い合わせ:  
[congoseminar@gmail.com](mailto:congoseminar@gmail.com)



## 主催: コンゴの性暴力と紛争を考える会 (ASVCC)

ムクウェゲ医師の活動を描いたドキュメンタリー映画『女を修理する男』などを議論の題材として活用しつつ、紛争下の性暴力とグローバル経済とのつながりを検証する任意団体。政府機関、企業、NGO、メディア、一般市民を対象とする講演会を開催し、問題解決に向けた日本社会の意識向上を目指しています。

HP: <http://congomm2016.wixsite.com/asvcc>

FB: <https://www.facebook.com/asvcc/>

## 会場へのアクセス

聖心女子大学4号館  
聖心グローバルプラザ3階  
ブリット記念ホール  
(東京都渋谷区広尾4-2-24)

東京メトロ日比谷線 広尾駅4番出口 徒歩1分  
<https://kyosei.u-sacred-heart.ac.jp/access/>